

全校稲刈り

～米作り体験を通して勤労の尊さを学ぼう！～

9月17日(木)に全学年で稲刈りを行いました。
5月13日(水)の田植えは、感染症予防のため中止になりましたが、稲刈りは、マスクを着用して3密に注意しながら行いました。

地区(通学班)毎に校庭に整列をして「安全に注意する」「3密を避ける」「上級生が下級生に教え、協力する」等の諸注意を担当の先生から確認した後、田んぼに移動しました。田んぼでは、松本後援会長さんから「稲を育てていただいた事への感謝」「食の大切さ」について話がありました。田んぼ所有者の川井さんからは、「稲の持ち方」「鎌の使い方」「刈った後の置き方」等稲刈りの方法について、見本を示しながら説明がありました。

6年生が初めて体験する1年生に優しく教える等協力して取り組み、手際よく予定した作業が終了しました。最後に児童代表の6年生が、「今まで丁寧に稲を育てていただいた事」「今日作業を手伝っていただいた事」等感謝の言葉を伝えました。

ご家庭でも子ども達から稲刈りの様子を聞いていただければと思います。また、子ども達の作業をサポートしていただいた地域の方々ありがとうございました。



後援会長さんのお話



川井さんの説明



児童代表のあいさつ

